生徒保護者及び御家庭の皆様

愛知県立西尾高等学校長 鈴木 雅文

県立西尾高等学校における中高一貫教育の導入について(お知らせ)

初冬の候、日頃は本校の教育活動に御理解、御協力いただき誠にありがとうございます。 さて、愛知県教育委員会は今年4月、「県立高等学校再編将来構想具体化検討委員会」を 設置し、併設型中高一貫教育校^{※1}の開設について検討してきました。その結果、本校はそ の第二次導入校として附属中学校が開設される運びとなりました。<u>附属中学校の第1回入</u> 学生は現在の小学校3年生の学年に相当します。

詳細な導入計画や教育内容等については、今後関係会議等を経て決定されていく予定です。現時点で発表されている本校にかかる中高一貫教育導入方針に関する概略は下記のとおりです。また、愛知県全体の中高一貫教育導入方針や今後の進め方の具体等については、愛知県教育委員会のホームページ(https://www.pref.aichi.jp/pressrelease/chukoikkan-houshin.html)に掲載されていますので、併せて御覧ください。

記

- 1 愛知県立高等学校に中高一貫教育を導入するねらい チェンジ・メーカーを育てる
 - ~自分らしさの探究と創造・チャレンジ~
 - ~一人一人異なる個性をもつ子どもたちの可能性を最大限引き出す学びの実現~ ~誰もが社会の変革者となる学びの推進~
- 2 本校への導入時期
 - 令和8年(2026年)4月 愛知県立西尾高等学校附属〇〇中学校開校 ※中学校の名称は、現時点においては未定です。なお、附属中学校1回生の本校への 入学時期は、令和11年(2029年)4月となります。
- 3 附属中学校第1学年学級数2学級80人(予定)
- 4 本校への導入プラン(イメージ)
 - (1) 中学校での各教科の授業と総合的な学習の時間をとおして、問題解決能力を高め、学ぶ意欲や探究心を養う。
 - (2) 国際交流や地元のことを学ぶ取組「西尾学」をベースに、中学校に国際探究コースを設け、国際的な視点をもって、中学校段階からグローカルな探究学習に取り組む。
 - (3) 中学校・高等学校への国際バカロレア※2の導入を目指す。
 - (4) 中学校段階では、少人数・習熟度別指導により、基礎基本の定着を図りつつ、中学校と関連深い高等学校の学習内容にもしっかりと触れることで、より深い学びに取り組む。
- ※1 高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態
- ※2 詳細は文部科学省 IB 教育推進コンソーシアムホームページを御参照ください。

(https://ibconsortium.mext.go.jp)

連絡先 西尾高等学校 教頭(三浦、鈴木) 0563-57-2270